

# 遠藤周作文学館 第46回文学講座



遠藤周作  
生誕 100th  
沈黙と好奇心の旅へ  
ENDO SHUSAKU  
LITERARY MUSEUM

## 📖 テーマ

### 遠藤周作 渾身のメッセージ —「深い河」美津子の救いを通して—

【講座要旨】最後の書下ろし長篇「深い河」の登場人物を通して遠藤文学を掘り下げる！

美津子の苦しみ—〈空虚感〉〈愛の欠如〉とはいかなるものなのか、またインドでの数々の出会い、大津との再会によりもたらされたものは何か。

先行して発表された「真昼の悪魔」(1980(昭和55))と比較しつつ、美津子に与えられた救いの可能性を追う。そして、そこに託された遠藤周作の渾身のメッセージを読み取る。

2023年

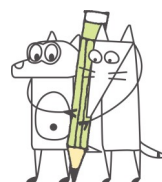
[日時] 8月26日(土) 13:00~15:00

[場所] 遠藤周作文学館 (思索空間アンシャンテ)

[定員] 40名 (先着順)

[参加料] 無料

[講師] 笛木 美佳 氏 (昭和女子大学教授)



[申込方法] FAXに住所、氏名、電話番号、申込人数を明記の上、文学館まで。電話でも可。8月24日(木) 〆切。

申込者代表者氏名：	人数 人	イベント名： 第46回文学講座
ご住所：		
ご連絡先 (TEL)：		

FAXはこの用紙でもお申込みできます。  
〒851-2327 長崎市東出津町77 長崎市遠藤周作文学館  
TEL：0959-37-6011 / FAX：0959-25-1443